

大和高田市新庁舎建設事業管理支援業務委託に係る公募型プロポーザルの 受託候補者選定結果について

大和高田市新庁舎建設事業管理支援業務委託に係る受託候補者の選定について、大和高田市新庁舎建設事業管理支援業務委託事業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）において、慎重に審査した結果、下記のとおり受託候補者を選定しました。

1. 受託候補者

- (1) 事業者の所在地 東京都文京区後楽 1-4-27
- (2) 事業者名 日建設計コンストラクション・マネジメント株式会社
- (3) 代表者職・氏名 代表取締役社長 水野 和則

2. 業務委託期間

契約締結日から平成33年7月30日（金）（予定）まで

3. 選定の経過

- (1) 第1回選定委員会 平成29年 9月28日（木）
- (2) 募集要項等の公表及び配布の開始 平成29年 9月29日（金）
- (3) 募集要項等に関する質疑の受付締切 平成29年10月12日（木）
- (4) 質疑への回答 平成29年10月16日（月）
- (5) 参加表明書の受付締切 平成29年10月20日（金）
- (6) 業務提案書等の受付締切 平成29年11月14日（火）
- (7) 第2回選定委員会（プレゼンテーション及びヒアリング）
平成29年11月21日（火）
- (8) 審査結果の通知 平成29年11月22日（水）

4. 参加事業者数

3事業者

5. 選定方法

公募型プロポーザル方式

6. 選定方法及び審査結果

参加表明書及び業務提案書等の提出があった3事業者について、大和高田市新庁舎建設事業管理支援業務委託に係る公募型プロポーザル評価要領に基づいて客観評価、業務提案評価及び見積金額評価を実施し、評価点の総合計が最も高い1.に掲げる事業者を受託候補者として選定しました。併せて次点の者を次点受託候補者として選定いたしました。

なお、審査に当たっては、公平かつ公正な審査とするため、プロポーザル参加事業者の名

称は伏せて選定委員会（プレゼンテーション及びヒアリングを含む。）を実施しました。
 評価基準及び審査結果は、次のとおりです。

（１）評価基準

| 評価種別 | 評価配点 | 備考 |
|--------|------|----------|
| 客観評価 | 130点 | |
| 業務提案評価 | 360点 | 45点×委員8名 |
| 見積金額評価 | 10点 | |
| 総合計 | 500点 | |

【客観評価】

| 評価項目 | | 判断基準 | | 配点 | |
|--------------------------------|----------------|--|-------|------------------|----|
| (A) 参加者の 評価 | ア 有資格者数 | 有資格者数を評価する | | 5 | |
| | イ 実績 | 実績の種類、件数について評価する | | 10 | |
| | 小 計 | | | 15 | |
| (B) 各業務 担当者の 資格 | 専門分野の技術者 資格 | 各担当分野について、 資格（取得後1年以上 のものに限る）の内容 を評価する | 管理技術者 | 4 | |
| | | | 主任担当者 | 建築（総合） | 4 |
| | | | | 建築（構造） | 4 |
| | | | | 電気設備 | 4 |
| | | | | 機械設備 | 4 |
| | | | | 建設コスト管理 | 4 |
| | | | | 工事施工管理 | 4 |
| | | | | 発注及び契約 支援 | 4 |
| | | | | 付帯施設整備 マネジメント | 3 |
| 小 計 | | | 35 | | |
| (C) 各業務 担当者の 業務 実績 | 同種・類似業務の 実績 | 次の順で評価する。 ①同種業務の実績 ②類似業務の実績 及びその際に携わった 立場を評価する | 管理技術者 | 10 | |
| | | | 主任担当者 | 建築（総合） | 10 |
| | | | | 建築（構造） | 10 |
| | | | | 電気設備 | 10 |
| | | | | 機械設備 | 10 |
| | | | | 建設コスト管理 | 10 |
| | | | | 工事施工管理 | 10 |
| | | | | 発注及び契約 支援 | 10 |
| | | | | 小 計 | |
| 合 計 | | | | 130 | |

【業務提案評価】

ア. 業務実施方針

| 評価項目 | 評価基準 | 配点 |
|---------------------------|---------------------------------------|-----|
| 1. 本業務に対する提案者の 取組方針と体制 | 取り組む意欲の高さや積極性 発注者を支援する姿勢、業務への工夫、配慮 | 5.0 |
| 2. 各業務担当チームの特徴 | 業務担当者の技術力の高さ チーム配置の本業務への適正 | 5.0 |

| | | |
|-----------------------|--|------|
| 3. 業務上特に配慮する事項 | 業務内容、業務の背景や課題などの理解度 総合的見地からの考え方の的確性 | 5.0 |
| 業務実施方針に対する委員一人当たりの持ち点 | | 15.0 |

イ. 業務提案

| 評価項目 | | 評価基準 (テーマ毎に評価する) | 配点 |
|---------------------------|---|---|---|
| 【テーマ1】 | テーマに関する考え方の的確性や、実現性があり、業務や与条件に対し理解度の高い提案となっているかを評価する。 | ①的確性 (与条件との整合性、理解度) ②実現性 (理論的な裏付けに基づく説得力等) | 3つのテーマについて、的確性、実現性を各5点満点で評価 (合計10点×3テーマ) |
| 【テーマ2】 | | | |
| 【テーマ3】 | | | |
| 業務提案(3テーマ)に対する委員一人当たりの持ち点 | | | 30.0 |

【見積金額評価】

(最低見積金額 / 提案見積金額) × 10 = A (小数点以下切捨て)

(2) 審査結果

| 参加事業者 | 点数 (500点満点) | 結果 |
|--------------------------|----------------|-------|
| A社 | 280.98 | |
| 日建設計コンストラクション・マネジメント株式会社 | 424.5 | 受託候補者 |
| 明豊ファシリティワークス株式会社 | 372.7 | 次点 |